

中小企業 デザイン 開発思考

発行：大阪府産業デザインセンター

大阪府緊急雇用創出基金事業『「商品開発」のためのデザイン活用サポート事業』

本マニュアルの狙い

今まで、受注生産型の事業スタイルを主に行ってきた中小企業が、商品開発やデザインに関する知識を身に付け、市場競争力の高い「自社商品」を開発できることを狙っています。マニュアルは、「解説ページ」と「実践ページ」で構成され、より使いやすい手引書としています。

本マニュアルの構成

本マニュアルは、大きく3つのチャプター(章)で構成されています。

▶ Chapter1 商品開発マニュアル

戦略策定と企画段階を中心に、事業性評価で最終の意志決定を行うまでの11の商品開発プロセスを解説しています。

▶ Chapter2 デザイン活用

前半では、商品開発の中でデザインが担う役割や分野ごとの特徴について、後半では、デザイナーに依頼(発注)する場合の料金や契約、知的財産権などの知識について解説しています。

▶ Chapter3 商品開発の成功事例

この章では、様々な困難を乗り越え、提案型企業への脱皮や市場開拓に成功した特徴的な8つの中小企業の事例を、商品開発のプロセスごとに紹介しています。

また、巻末には、索引、支援機関、デザイン診断チェックシートを掲載しています。

本マニュアルの仕様

■冊子版

A4 全92ページ
Chapter1 50ページ
Chapter2 12ページ
Chapter3 18ページ

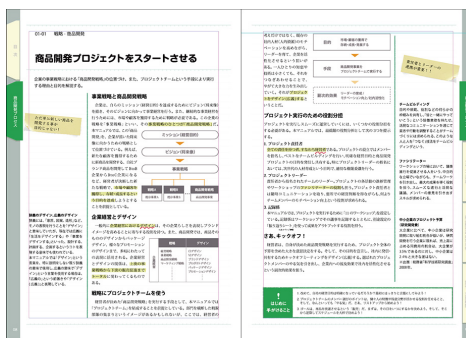
■電子書籍版

ファイル形式PDF(1.7)
全92ページ
ワークシート 23枚

Chapter1の見方

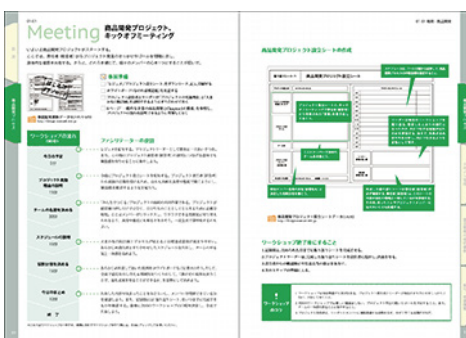
本章は「商品開発戦略」を新たな事業戦略の柱として位置づけ、それにチャレンジしようとする中小企業に向けて、開発の手順を11のプロセスに分けて説明しています。それぞれのプロセスは「解説ページ」と「実践ページ」で構成されています。

解説ページ



解説ページでは、商品開発に関する基礎知識を掲載しています。これらの知識をヒントに、商品開発の効率性を高めることを狙っています。

実践ページ



社内にプロジェクトチームを結成し、ワークショップの手法を用いて11のプロセスを進めていきます。ワークシートを使って、商品開発のプロセスを学びます。

電子書籍版の使い方

各ページごとの機能

「新商品開発マニュアル中小企業デザイン開発思考」の電子書籍版には、冊子版にはない多くの便利なボタン機能があります。ページごとに機能は異なりますので、それぞれ説明していきます。

目次

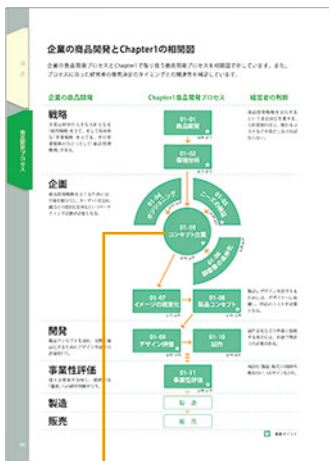
目次の項目をクリックすることで、その項目ページが開きます。

目次 CONTENTS	
Chapter1 商品開発プロセス	
Chapter1の概要	06
01-01 企画	08
01-02 開発	12
01-03 企画	16
01-04 開発	20
01-05 企画	24
01-06 企画	28
01-07 企画	32
01-08 企画	36
01-09 企画	40
01-10 企画	44
01-11 企画	48

01-06 企画-顧客像の具体化	28
顧客像を具体化する	
顧客像を具体化するワークショップ	
01-07 企画-イメージの視覚化	32
イメージを視覚化して共有する	
イメージを作るワークショップ	

企業の商品開発とChapter1の関連図

画面内の緑色のボタンを押すことでページタイトルのリンク先先に移動することができます



中表紙

各チャプターには中表紙があります。それぞれの項目を押すと、該当するページが開きます。

01-01 企画	08
01-02 開発	12
01-03 企画	16
01-04 開発	20
01-05 企画	24
01-06 開発	28
01-07 企画	32
01-08 開発	36
01-09 企画	40
01-10 開発	44
01-11 企画	48

企画-ポジショニング	
企画-ニーズの検証	

Chapter1 実践

実践ページには、ワークシートなどが用意されています。ダウンロードボタンを押すと、ワークシートデータがダウンロードできるページが開きます。

事前配布資料データ(記入例/ひな型)
<http://design-manual-dc.jp>

索引

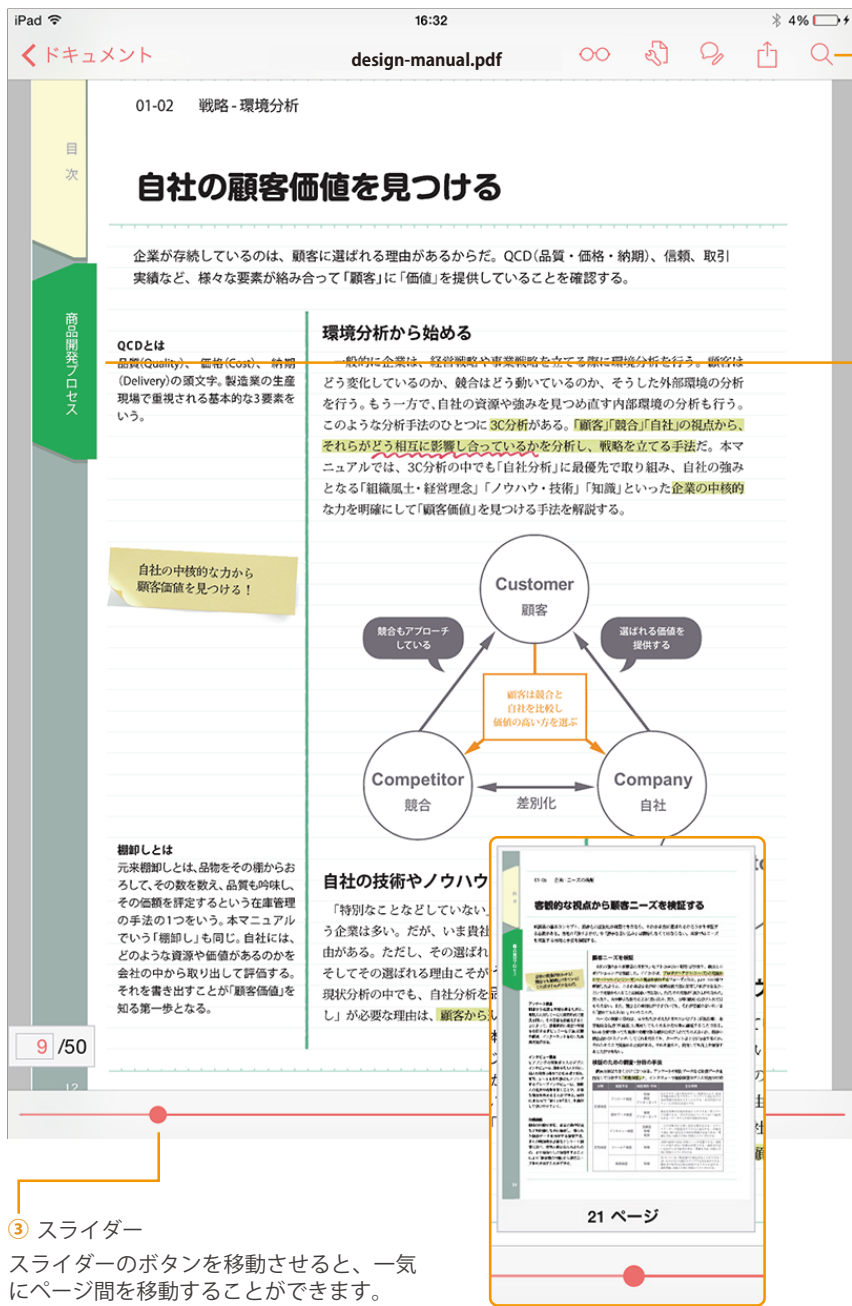
本書に出てきた重要語句が一覧でまとまっています。ページ番号を押すと、その語句が記載されているページに移動します。

索引	ページ
空白地帯	21, 23
グラフィックデザイン	

空白地帯.....21, 23
 グラフィックデザイン.....

基本的な画面機能

ボタン機能以外にも、電子端末ならではの便利な使い方があります。



① 文字検索

検索欄に文字を入力すれば、本書の全ページに渡っての検索ができます。



② チャプター移動機能

ページの両端に配置されているタブを押すと、そのチャプターまで一気に移動します。1ページずつめくらなくても良いので便利です。

④ プロジェクター投影

プロジェクターを使って大画面で投影できます。ワークショップなど、複数の人で同時に本書を見ることが出来ます。

プロジェクターの接続方法

電子端末に接続するには、専用のコネクタが必要になります。詳しい接続方法については、各メーカーにお問い合わせください。

③ スライダー

スライダーのボタンを移動させると、一気にページ間を移動することができます。

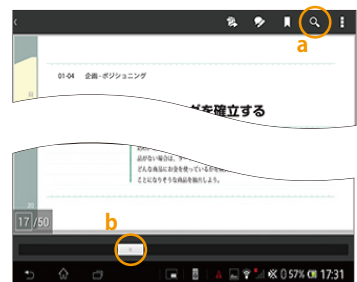
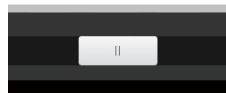
アンドロイド版のアイコンについて

Androidタブレットで閲覧する場合、アイコンなどの表示や機能などが異なります。iPad版と共通するアイコンは以下の通りです。
(※電子端末ごとでもアイコンの表示が異なる場合があります。)

a 文字検索



b スライダー



電子書籍版を閲覧するには

①事前に関覧ソフトをインストールする

この新商品開発マニュアル「中小企業デザイン開発思考」の電子書籍版は、Adobe Readerでの閲覧を想定しています。Adobe Reader以外のアプリでも閲覧はできますが、一部機能が使えない可能性があります。以下のダウンロード手順に従ってお持ちの電子端末にAdobe Readerをインストールしてご覧ください。すでにインストールされている場合は、「②電子書籍版をダウンロードする」にお進みください。



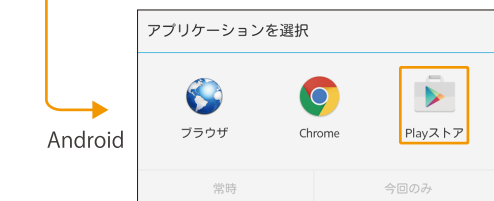
①「http://design-manual.oicd.jp」で「デザインマニュアルダウンロードページ」にアクセスしてください。



②このページの下部にある、Adobe Readerのバナーをクリックしてください。



③App store(アップストア)のページに進み、インストールしてください。



③アプリケーションの選択画面でPlayストアを選んでください。



④インストールボタンを押すと、インストールが開始されます。

②電子書籍版をダウンロードする

「http://design-manual.oicd.jp」で「デザインマニュアルダウンロードページ」にアクセスしてください。



①このページの画面中央のボタンから、新商品開発マニュアル「中小企業デザイン開発思考」電子書籍版をダウンロードしてください。



②いったんはブラウザ上でPDFとして表示されます。画面上部に「次の方法で開く...」のボタンがありますので、これを押してください。



③このPDFの保存方法として、Adobe Readerを選択してください。これで本書の全ての機能が使える状態で閲覧ができます。



④AdobeReader内に保存されたPDFは、ホーム画面からAdobe Readerを起動して、PDFを閲覧してください。

(※画像は開発中のものです。実際の画面構成とは異なる場合があります。)

【Adobe Reader 11対応環境】iOS 5以降、Android™ 2.2以降、Microsoft® Windows® XP、Windows 7、Windows 8またはWindows 8.1、Mac OS X v10.6.4、v10.7.2またはv10.8

【免責事項】大阪府産業デザインセンター(以下OICD)は、「中小企業デザイン開発思考」電子書籍版(以下本書)の管理に万全を尽くしております。互換性については、以下の組み合わせで検証済みです。OS:iOS8、Mac OS Xv10.9、Android™4.1、Windows 7 Adobe Reader: Adobe Reader 11 OSのバージョン、Adobe Readerのバージョン、読者がインストールしているその他のアプリの組み合わせにより、本書が閲覧できない場合、一部の機能が動作しないこと、想定外の不具合が発生した場合でも、OICDはあらゆる損害について、一切の責任を負わないものとします。

【利用規約】OICDは、本書を無料にて配布いたします。但し、全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信することを禁止します。OICDは、読者へ事前に通知することなく本書の内容を更新することがあります。これによって、万一読者に何らかの損害が発生した場合でも、一切の責任を負わないものとします。定期的に本書のデータをダウンロードし直していただくことをお勧めします。

【その他】本書をダウンロードした読者は、上記全ての事項に同意したものと見なします。

※冊子版も配布しております。詳しくはお問い合わせください。